

環境影響の評価

◆キーワード

環境影響 ライフサイクルアセスメント
ウォーターフットプリント

◆産業界の相談に対応できる分野

環境影響評価 ライフサイクルアセスメント

農学部地域環境科学科 准教授

内田 晋



TEL 029-888-8632

FAX 029-888-8632

URL <http://env.agr.ibaraki.ac.jp/info/index.htm>

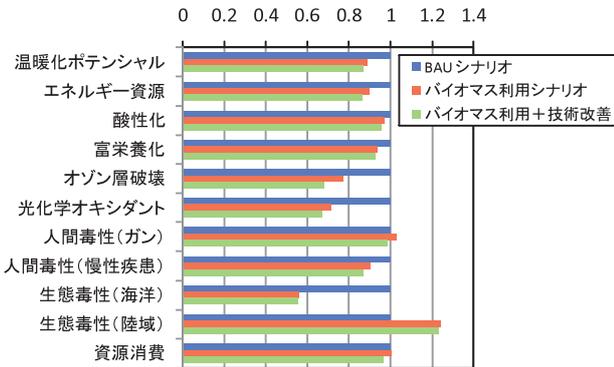
e-mail uchida@mx.ibaraki.ac.jp

一言
アピール

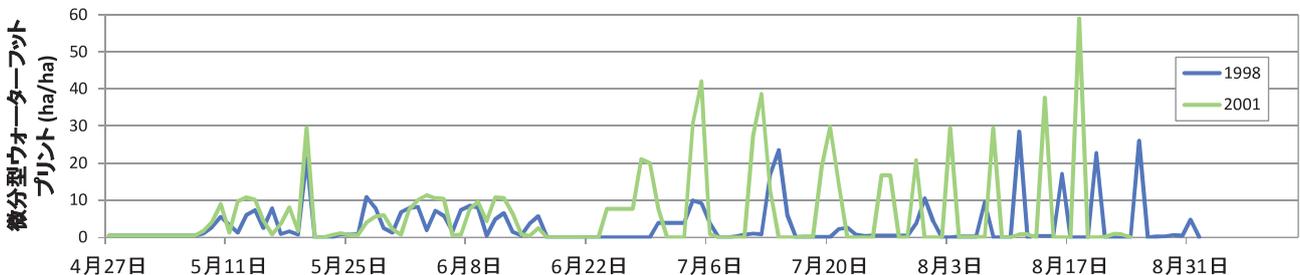
本研究は、あらゆる活動の環境への影響を推定します。

研究概要

当研究室では、ライフサイクルアセスメントという手法を使って、特定の技術やプロジェクトが環境にどのような影響を及ぼしているかを推定するための研究を行っています。特に、複雑な流れを持つ



ある地域で、バイオマス資源を利用した循環型のシステムを取り入れた場合の環境への影響を、現状(BAUシナリオ)と比較したものです。ほとんどの項目で、バイオマスを利用の方が全体の環境負荷が減ることが確認できました。



これは茨城県南部の稲作を想定した水利用の重要度をグラフにしたもので、「利用スピード」に注目し、それを雨でまかなうための「面積」に換算して「微分型ウォーターフットプリント」と名付けたものです。同じかんがい水量でも雨の少ない時期は数字が高くなり、また、この日に水を入れなくてはならないという重要度が高いほど、高い数字が出るようになっています。グラフからは、中干し後の間断かんがいで数日おきに値が高くなっていることがわかります。また、雨の多かった1998年に比べて雨の少なかった2001年で全体的に数字が高くなっており、それだけ水の重要性が高くなっていたこともわかります。

何に
使える?

新しい技術やプロジェクトなどの環境影響評価